2026 年 11 月 13 日

各位

会社名　　SECカーボン株式会社
代表者　　代表取締役社長 中島　耕
(コード番号　5304　東証スタンダード)
問合せ先　　経理部長　松尾　三四郎
TEL　　06-6491-8600

# 2027 年 3 月期第 2 四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2026 年 5 月 14 日に公表しました 2027 年 3 月期第 2 四半期(中間期)(2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2026 年 5 月 14 日に公表しました 2027 年 3 月期の通期連結業績予想(2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)につきましても下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせします。

記

1. 2027 年 3 月期第 2 四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異(2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する中間純利益 | 1 株当たり中間純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円銭 |
| 前回発表予想(A) | 10,600 | 1,100 | 1,600 | 1,300 | 64.85 |
| 実績値(B) | 12,004 | 1,842 | 2,242 | 1,928 | 97.16 |
| 増減額(B－A) | 1,404 | 742 | 642 | 628 | － |
| 増減率(%) | 13.2 | 67.5 | 40.1 | 48.4 | － |
| (ご参考)前期第 2 四半期実績(2026 年 3 月期第 2 四半期) | 10,299 | 1,580 | 2,284 | 1,634 | 81.51 |

2. 2027 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1 株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円銭 |
| 前回発表予想(A) | 26,500 | 3,400 | 4,400 | 3,000 | 149.64 |
| 今回修正予想(B) | 28,800 | 3,900 | 5,000 | 3,500 | 177.18 |
| 増減額(B－A) | 2,300 | 500 | 600 | 500 | － |
| 増減率(%) | 8.7 | 14.7 | 13.6 | 16.7 | － |
| (ご参考)前期実績(2026 年 3 月期) | 25,101 | 4,008 | 5,683 | △74 | △3.72 |

3. 差異および修正の理由

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績は、人造黒鉛電極の販売数量が前回発表予想を下回ったものの、アルミニウム製錬用カソードブロックの販売数量の増加に加え、為替レートが当初の想定に比べ円安で推移したことなどにより、売上高は前回発表予想を上回る実績となりました。損益面については、売上高の増加や円安による輸出の収益性改善などにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は前回発表予想を上回る実績となりました。

通期連結業績予想に関しましては、中東情勢を巡る不確実性は依然として残るものの、当第 2 四半期（中間期）連結累計期間の実績等を踏まえ、現時点における見通しに基づき修正することといたしました。アルミニウム製錬会社における在庫調整の進展等を背景に、アルミニウム製錬用カソードブロックの販売は堅調に推移することを見込み、売上高は前回発表予想を上回る見通しです。損益面については、原料費、電力費および燃料費等の上昇を見込むものの、売上高の増加や中間期の実績を踏まえ、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見通しです。

なお、当中間連結会計期間の為替レートは1ドルにつき 159.73 円となりました。本業績予想において、第 3 四半期以降の為替レートは1ドルにつき 155.00 円で算出しております。

※本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上